

安全管理への取組

<防災対策>

高田中・高等学校では、毎年防災訓練を実施しています。また、非常災害用の備蓄品の管理にも努めています。

万一災害が発生した時には、直ちに校長等を中心とする緊急対策本部を設置して、一元化した指揮管理体制のもとに、通報連絡、避難誘導、消火、救護、搬出、安全防護などの活動ができる体制を整えています。



<安全管理>

学内における各種実験用化学薬品や危険物の保管の管理運営について、適正な実施に努めています。

また、施設については建物の耐震補強、大規模空間の天井崩落防止等、さまざまな角度から安全確保に努めています。

<健康管理>

定期健康診断は、学校保健法により、年1回必ず受診するよう義務づけられているものです。高田中・高等学校でも毎年、全校生を対象に定期健康診断を実施しています。

保健室では、応急処置、健康相談などを実施しています。また、カウンセリング室を設け生徒の心のケアを行っています。

学内に非常災害用の緊急医療備蓄庫の設置を行っています。



< A E D (自動体外式除細動器) 設置 (6台) >

- | | | |
|---------------|----|------------------------|
| 1. 本館 | 1階 | 正面玄関 (地域住民への対応) |
| 2. 4号館 | 1階 | 保健室 |
| 3. 第1体育館 | 2階 | 体育教官室 |
| 4. 西グラウンド管理棟1 | 2階 | 管理室 |
| 5. 西グラウンド管理棟2 | 2階 | 管理室 |
| 6. 西グラウンド厩舎棟 | 1階 | 管理室前(外部)
(地域住民への対応) |



地域避難所 (体育館) の指定・防災倉庫の設置

平成21年10月より津地域避難所として指定されました。これに伴い中・高等学校の職員駐車場に防災倉庫を設置し、備蓄品の保管をしています。

生徒・教職員は勿論のこと地域住民の皆様方が災害時における危険回避のための避難が円滑に行われるように、避難場所の周知を行っています。

